

「緊急事態宣言」が延長

あなたと大切な人の「いのち」を守るために

- 「人との接触を8割減らす、10のポイント」を守りましょう！
- 3つの「密」を避けましょう！
- 「手洗い」を心掛け、「咳エチケット」を守りましょう！

市民の皆さまへ

本市では現在、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、感染の拡大防止と市民の皆さまの健康を守るための様々な対策を講じております。緊急事態宣言の期間延長に伴い、引き続き小・中学校を臨時休業とし、保育所などへの自粛要請もお願いしているところです。子どもたちの安全と感染拡大の防止に向けた措置でありますので、何卒ご理解のほどお願いします。

また、公共施設の閉館やイベントの中止を、利用者や運営者、関係者への影響を考慮し、8月末まで延長としました。ご不便をお掛けしておりますが、市民の皆さまの「いのち」を守ることを最優先に考えた措置であることをご理解いただきたいと思っております。

この先、収束までにはしばらく時間がかかるかもしれませんが、「お互いの助け合い」の気持ちを持ちながら、市民の皆さま一人一人に細心の注意を払っていただくことで、感染拡大を食い止めることができると信じております。市民の皆さまからの声に寄り添いながら、あらゆる手立てを講じてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

海老名市長 内野 優

市は、さまざまな感染拡大防止対策に取り組んでいます

- 海老名市新型コロナウイルス感染症コールセンターを開設
- 海老名市版PCR集合検査場を開設
- 特別定額給付金の早期給付のための準備 など



給付金の詐欺に注意！

市が世帯構成や銀行の口座番号などの個人情報や電話やメールで聞き出したり、ATMの操作をお願いすることは絶対にありません。市職員をかたる詐欺にご注意ください。

「海老名市新型コロナウイルス感染症コールセンター」 「海老名市版PCR集合検査場」を開設

問 健康推進課 ☎ (235) 7880

市民の皆さんの不安に応じるため、海老名市医師会の協力を得て「海老名市新型コロナウイルス感染症コールセンター」を4月30日に開設しました。

また、海老名市医師会は「PCR集合検査場」の運用を5月から開始し、市は協力・支援をしています。

【相談からPCR集合検査までの流れ】

感染が疑われる方・不安に思う方

- 風邪症状・発熱が4日以上続いている
- 強いだるさや息苦しさがある
- 解熱剤を飲み続けなければならない
- 微熱や軽い咳が出ている など



相談

海老名市新型コロナウイルス感染症コールセンター
☎ (231) 2111 (市役所代表) 5月中旬以降は☎ (235) 5234
時間：平日9時～17時、(土)9時～12時



症状に応じて案内

かかりつけ医・地域の医療機関・発熱外来



検査が必要と判断された場合

PCR集合検査（ドライブスルー方式）

自動車に乗ったまま検査を受けることができます。医療機関が検査の予約をします。予約をしていない方は会場へ入ることができません。
場所：海老名運動公園陸上競技場
対象：市内在住で、医療機関で検査が必要と認められた方



国や県の相談窓口

【感染の疑いの相談】 次のいずれかに該当する方

- ・ 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上(※)続いている。
(解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様) ※高齢者や基礎疾患がある方は2日程度
- ・ 強いだるさや息苦しさがある。

● 神奈川県帰国者・接触者相談センター
☎ 045 (285) 1015 時間：24時間

【一般の相談】

● 神奈川県新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル
☎ 045 (285) 0536 時間：9時～21時

● 厚生労働省新型コロナウイルス感染症に係る電話相談窓口(コールセンター)
☎ (0120) 565653 (フリーダイヤル) 時間：9時～21時

特別定額給付金を支給

8月21日(金)まで

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として「特別定額給付金」を1人10万円支給します。申請書は5月21日(木)から発送します。また、オンラインでの受け付けは5月7日(木)から行います。振り込みは、5月下旬以降に順次行います。

対象：令和2年4月27日時点で住民基本台帳に記録されている方

問 特別定額給付金チーム **☎** (231) 2111 (市役所代表)

特別定額給付金
ページ▶



中小企業と個人事業主への支援

■**海老名市中小企業等事業継続支援金** 経営に影響を受けた中小企業と個人事業主（建設業・製造業・不動産業などを除く）に上限30万円の支援金を給付します。詳細が決定次第、市ホームページでお知らせします。期間：5月中旬～6月中旬 申し込み：原則、郵送で申請書類を商工課へ。直接も可。

■**海老名市中小企業事業資金融資制度** 融資対象者の追加や、元金の返済期間の猶予など、一部制度を拡充しています。詳細が決定次第、市ホームページでお知らせします。

商工会議所と市の合同相談窓口

市内中小企業・個人事業主（海老名商工会議所非会員含む）を対象に、国・県・市の支援金の申請方法などをサポートします。事前予約制。詳細は、海老名商工会議所（☎231・5865）へ。日時：平日9時～16時（12時～13時を除く） 場所：海老名商工会議所 対象：市内中小企業・個人事業主（海老名商工会議所非会員含む） 期間：5月7日（木）～6月12日（金）

問 商工課 **☎** (235) 4843

助成金・給付金の一覧を市ホームページに掲載

生活困窮者や障がい者などを支援する国・県・市の助成金・給付金の一覧を市ホームページに掲載しています。情報は随時更新します。

助成金・給付金
ページ▶



臨時休館・イベントの中止

8月31日(月)まで

市の施設を8月31日(月)まで臨時休館します。また、不特定多数が集まる市主催のイベント、会議、研修なども同日まで中止します。ご理解とご協力をお願いします。

「次亜塩素酸水」を無償配布

除菌効果が期待できる次亜塩素酸水を当面の間、無償で配布しています。1人1日500mLまで。市役所・有馬図書館・柏ヶ谷コミセンで、平日および第1・第3（土）の9時～11時30分頃に実施します。検温の上、ペットボトルなどの容器・住所が確認できるものを持参し直接会場へ。対象：市内在住の方と市内で事業を営む方 **問** 健康推進課 **☎** (235) 7880


市内に患者の受け入れ施設が開設

海老名総合病院の地域医療・救急医療体制を維持するため、別棟の「海老名総合病院東館」の病棟に中等症および軽症の患者を受け入れる「重点医療機関」が開設されました。市も必要な協力・支援をしていきます。 **問** 健康推進課 **☎** (235) 7880

人との接触を8割減らす、10のポイント

参考：厚生労働省ホームページ

誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスク・感染させるリスクがあります。あなたと身近な人の「いのち」を守るよう、日常生活を見直す10のポイントを紹介します。

<p>1 ビデオ通話でオンライン帰省</p> 	<p>2 スーパーは1人または少人数ですいている時間に</p> 	<p>3 ジョギングは少人数で公園はすいた時間、場所を選ぶ</p> 	<p>4 待てる買い物は通販で</p> 
<p>5 飲み会はオンラインで</p> 	<p>6 診療は遠隔診療 定期受診は間隔を調整</p> 	<p>7 筋トレやヨガは自宅で動画を活用</p> 	<p>8 飲食は持ち帰り、宅配も</p> 
<p>9 仕事は在宅勤務 通勤は医療・インフラ・物流など社会機能維持のために</p> 	<p>10 会話はマスクをつけて</p> 		

3つの「密」を避けましょう！

「密閉」「密集」「密接」の3つの「密」が重なる場所は集団感染のリスクが高まります。感染は「1密」でも起こり得るので避けましょう。

こまめに手を洗いましょう！

手にウイルスが付着している可能性があります。帰宅したときや調理の前後、食事の前などはこまめに手を洗いましょう。



せき 咳エチケットを守りましょう！

飛沫感染を防ぐためにマスクを着用しましょう。咳やくしゃみをするときはティッシュ・ハンカチ・袖などで口や鼻を抑えましょう。

